

(第3種郵便物認可)

江守情報 福井 日本マイクロソフトと協業

DX支援拠点を開設

坂井に 研修で人材育成

官公庁向けシステム開発などの江守情報（本社福井市順化1丁目、山本昇社長）は5日、日本マイクロソフト（東京）と協業し、県内企業や自治体のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する情報発信拠点を坂井市丸岡町熊堂の同社丸岡オフィスに開設した。DX導入に向けたセミナー開催やデジタル人材の育成研修などを行う。

（青木伸方）

江守情報が開設した県内企業や自治体のDXを支援する情報発信拠点「マイクロソフト・ベース・フクイ」のセミナースペース＝5日、坂井市丸岡町熊堂の同社丸岡オフィス

拠点名は「Microsoft Base Fukui（マイクロソフト・ベース・フクイ）」。

日本マイクロソフトは2019年から、全国のパートナー企業と同社のクラウドサービスや製品を使ってDXを推進する拠点「マイクロソフト・ベース」を展開しており、福井は全国で21カ所目となる。

ベースでは、アプリ開発で高度なプログラムを必要としない「ローコード・ノーコード」の導入や、AI（人工知能）を使ったデータ分析・予測などにに向けたセミナーや勉強会を開催。マイクロソフト製品の活用方法も伝授するほか、DXを進めるためのデジタル人材の育成研修、働き方改革の情報発信・事例紹介を行

う。

セミナーは月1回程度、丸岡オフィスの4階にある「DXラウンジ」を拠点に開く予定で、業界ごとにテーマを絞った内容も検討。また、全国のマイクロソフト・ベースとコラボレーションしたイベントを開く予定で、ITセキュリティや3D技術といった他県のベースが得意とする専門分

野の支援が受けられるのもメリットという。

この日は開所式典が開かれ、オンラインも含めて関係者約70人が出席。江守情報の山本社長は、幸福度ラウンキング日本一の福井県にちなんで拠点のコンセプトに「しあわせ先進モデルふくい」を掲げたことを紹介し、「福井でさらに幸せを感じられるように、デジタ

ルを大いに役立てたい」とあいさつした。

日本マイクロソフトの木村靖・業務執行役員パブリックセクター事業本部デジタル・ガバメント統括本部長は「江守情報の取り組みとマイクロソフトのテクノロジが化学反応を示すことで、福井県のDX推進に寄与できる」と述べた。

